

## 放射線の健康影響等に係る研修について

## I 放医研への派遣研修会（概要）

（環境省主管事業 委託実施機関：独立行政法人 放射線医学総合研究所）

1 **名称**：保健医療関係者、学校教育関係者等に対する放射線の健康影響等に関する研修

2 **目的**

地域において直接住民と接する機会が多い保健師、教職員等からの放射線の健康影響に関する相談に適時、適切に助言等の対応ができる人材を育成すること

（内閣府原子力災害対策本部からの委託事業）

3 **対象者**

福島県及びその近県を中心とした地域の方で、保健師などの保健医療関係に従事している方、教職員等の学校教育関係者、環境部門職員など自治体から推薦を受けた者

4 **募集人員、研修期間等**

回数	募集定員	実施期間（3日間）	申込締切日	参加状況
1	20名	平成24年10月29日(月) －10月31日(水)	平成24年10月4日 (木)	一関保健所①、一関市①、 県教委①
2	20名	平成24年12月3日(月) －12月5日(水)	平成24年11月12日 (金)	奥州市①、平泉町①、 県民くらしの安全課①
3	20名	平成25年3月6日(水) －3月8日(金)	平成25年2月8日 (金)	今後募集予定

※ 岩手県配分は、3名×3回程度

5 **実施場所** 独立行政法人 放射線医学総合研究所 研修棟

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

〔交通：JR 総武線稲毛駅（快速停車）より徒歩約15分〕

6 **主な研修カリキュラム**

- (1) 福島第一原子力発電所の事故による環境及び食品等の現在の汚染状況を含めた放射線に関する知識の修得
- (2) 心理的影響等も網羅した想定問題をグループ討議し、模擬発表する演習

7 **受講料・交通費・宿泊費**

- (1) 受講料無料
- (2) 交通費・宿泊費：放医研の旅費規程に基づき実費支給（ただし、上限あり）

## II 岩手県内において実施する研修（概要）

（環境省主管事業 県は研修企画等に参画）

1 名称：放射線による健康不安の軽減等に資する人材育成のための研修

### 2 目的

東京電力福島第一原子力発電所の事故時に放出された放射性物質による健康影響に関し、相談を受ける可能性のある人々を対象として、国民からの相談に適切に対応できる人材を増やすこと

### 3 対象者

- (1) 保健医療福祉関係者
- (2) 教育関係者
- (3) その他、住民から放射線による健康影響等に関して、相談を受ける可能性のある者

### 4 研修概要

区分	盛岡会場	一関会場①	一関会場②
研修日時	H25.1.21（月） 10:00～15:30	H25.1.15（火） 10:30～15:30	H25.1.30 10:00～15:30
実施場所	アイーナ（いわて県民情報交流センター）	ホテルサントー一関	一関地区合同庁舎
主な内容	放射線の基礎知識・健康影響、リスク・コミュニケーション	放射線の基礎知識・健康影響、グループワーク	リスク・コミュニケーション、ロールプレイ
参加者数	定員 40 人（受講：43 人）	定員 30 人（受講：24 人）	定員 30 人

### 5 研修カリキュラム（盛岡会場の例）

時刻	(分)	実施内容（イメージ）
10:00～10:05	5	開会
10:05～11:20	75	【講義 1】放射線の基礎知識と健康影響 （放射線医学総合研究所 原田良信先生）
11:20～11:40	20	質疑応答
11:40～12:00	20	【情報提供】福島県及び周辺県における健康管理の概要及び結果と食品汚染の状況（日本エヌ・ユー・エス）
12:00～13:00	60	休憩・昼食
13:00～13:50	50	【講義 2】リスクコミュニケーションの基本 （日本エヌ・ユー・エス）
13:50～14:40	20	【実習】グループワーク（課題の抽出・整理） 各班ごとに課題を抽出・整理する。 6～7名×最大6班
14:40～15:25	50	【実習】グループワーク（発表・共有） 各班からの発表及び講師からのコメント
15:25～15:30	5	閉会・アンケート記入